

都教組 杉並 女性部ニュース



2023年10月3日 発行

残暑厳しい9月でした。季節外れのインフルエンザの流行と引き続くコロナ感染による学級閉鎖もあり…大変な毎日だと思います。小休止を入れつつ…無理をしないで働いてください。困ったときは組合です。集まれば元気！語り合えば勇気！

都教組「定員・権利・予算要求集会」(9月23日)には、杉並から3人が参加しました。

・ Aさんの発言

不登校や登校渋りなどの子どもたちの居場所となっている適応教室（たんぼぼ教室）について発言しました。2年間の人権教育の研究により、専任の教員が一人配置されました。丁寧な対応や子ども同士のかかわりも生まれ、子どもたちが元気になり、保護者からも喜ばれています。ところが、研究発表が終わると正規の教員配置は終了。適応教室は残してもボランティア対応しかできません。子どもたちはがっかりするでしょう。人権教育というなら子どもたちを裏切らないでほしい。教員配置のための予算化をぜひ！！

・ Bさんの発言

コロナが五類になり、学校行事もコロナ前に戻ってきているが、コロナ対応の中での経験しかない子どもたちはその慌ただしさに戸惑っている。教職員も新規採用や異動のため、その学校でのコロナ前の行事の経験がない人が多く、準備や運営に時間がかかってしまう。忙しさを精神的に追い込まれてしまう人もいる。

その上に、インフルエンザの流行、コロナ感染による学級閉鎖などもあり、養護教諭は1年中感染症対応をしなければならない状況です。複数配置をしてほしい。

☆ 一言カードに 声をお寄せください。

都教委要請(11月頃を予定)のとき、現場の声として届けます。

杉並母親大会

日時...10月15日(日) 13:30~

テーマ...「歌で考えるジェンダー」

講師...大熊 啓さん

シンガーソングライター

参加費... 500円 (女性部から補助)

会場... 東京土建杉並支部ホール



日本母親大会 オンライン視聴

日時...11月25日(日)

13:00~16:00

テーマ...「あらたな戦前に抗する」

講師...清末愛砂さん

(室蘭工業大学教授)

参加協力券 1800円(女性部から補助)

会場...杉並支部事務所

杉九小桜門前